



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2010年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

北方領土初訪問

口大統領、実効支配を誇示

【ユジノサハリンスク共同】タス通信などによると、ロシアのメドベージェフ大統領は1日、極東サハリン州の事実上の管轄下にある北方領土の国後島を訪問

した。ロシア国家元首の北方領土訪問はソ連時代を含めて初めて。

大統領はロシアによる北方四島の実効支配を直接誇示すること、日本の領土

返還要求に対抗する姿勢を鮮明にした。帰属問題で対立する地域への大統領の訪問に、日本側が強く反発するのは必至だ。

沖縄県・尖閣諸島をめぐる中国との関係が険悪化する中、ロシアとの平和条約締結を含む領土交渉も大幅な後退が避けられない見通しとなった。

北方領土をめぐるでは、ロシアによる「不法占拠」が続いているとした昨年の

麻生太郎首相(当時)や前原誠司国土交通相(現外相)の発言をロシア側が強く批判。

ロシアは今年7月、択捉島で大規模軍事演習を実施したほか、日本が1945年に第2次大戦の降伏文書に調印した9月2日を事実上の「対日戦勝記念日」に制定して極東各地で祝賀行事を実施するなど、日本側へのけん制を強めてきた。



10月31日、訪問中のベトナムのハノイで記者会見するロシアのメドベージェフ大統領(タス共同)